

# Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2025/05/20

## Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.15	-0.22
JPY/THB	0.2288	-0.0003
USD/JPY	144.86	-0.84
EUR/THB	37.26	0.10
EUR/USD	1.1240	0.0077
USD/CNH	7.215	0.004
SGD/THB	25.60	-0.06
AUD/THB	21.41	0.04
USD/INR	85.40	-0.12
USD Index	100.43	-0.67

## Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.667	0.018
10Y (THB)	1.873	0.005
5Y (USD)	4.063	-0.030
10Y (USD)	4.447	-0.030

## Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	3,233.5	46.3
WTI (Oil)	62.69	0.2
Copper	9,523.5	76.0

## Stock

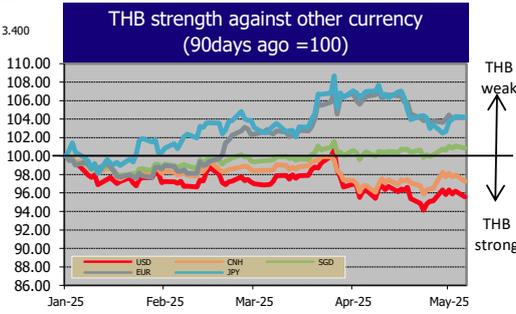
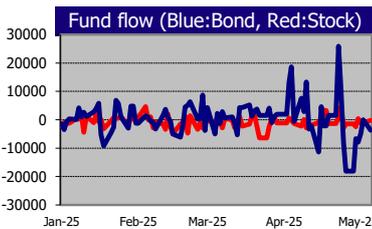
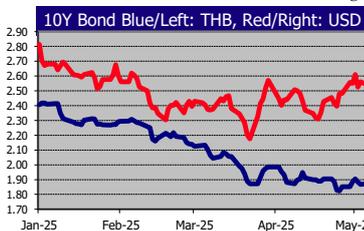
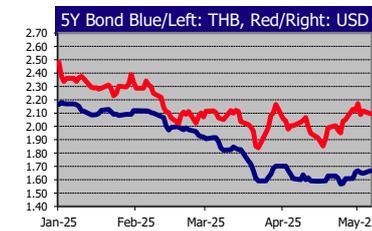
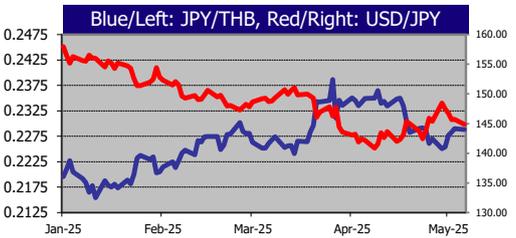
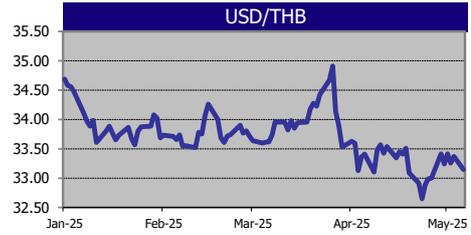
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,187.06	-8.71
NIKKEI (JP)	37,498.63	-255.09
DOW (US)	42,792.07	137.33
S&P500 (US)	5,963.60	5.22
SHCOMP (CN)	3,367.58	0.12
DAX(GER)	23,934.98	167.55

## Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(174)	974.5
Bond net flow	(3,645)	-3687.3

\*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



## Yesterday's market summary

### ●ドルパーツ

昨日のドルパーツは下落。33パーツ前半でスタート。バンコク時間午前中に発表されたタイ2025年第1Q GDPが予想を上回った一方で、通年成長率の予想が引き下げられたことを受け、発表直後に一時ドル高に振れる場面が見られた。しかし、その後はタイ投資委員会(BOI)がデータセンターを促進する対策を承認し、外国直接投資を促すとの報道が確認されると、再度パーツ買い優勢に転じた。NY時間に米金利の低下がドルの重しとなり、終盤にかけて軟調に推移し、33.15レベルでクローズ。

### ●ドル円その他

昨日のドル円は下落。145円台後半でスタート。米国債格下げのヘッドラインを受けたドル売りの流れが継続し、実需のフローもあつてか、東京仲値にかけて144円台後半まで下落。一服後は145円台前半で上値重く推移。しかし、欧州勢が参入してくると、再度145円を割り込む展開となった。NY時間に一時145円台を回復する場面があつたものの、その後は米金利低下を背景に、軟調な推移が続き、144.86レベルでクローズ。

## Bangkok Dealer's Eye

先週末に米大手格付け会社による米国債の格下げが発表されたヘッドラインを受け、市場では「ドル離れ」や「トリプル安(通貨安・債券安・株安)」という混乱が再燃する警戒感が高まっているが、ほかの大手2社は既に2011年と2023年にそれぞれ引き下げ済みだったということを実案すれば、格下げだけで米債投資が一気に減少するとは考えにくく、今回の騒動は比較的早く収束できると予想している。ただ、不安な相場が続いている中で、ネガティブなヘッドラインが増えたことはドルの重しとなり、ドルが買い戻されるも、ドル円は暫く上値重く推移しそうだ。また、本日から23日まで行われるG7にて第3回目の日米交渉が予定されており、市場の関心を集めている。円安は正議論があると思惑が広がれば、円高が一段と進行する可能性があるが、為替協議が行われなかった場合、円相場が反落する可能性に警戒しておきたい。(Li)